

# 交通安全のポイント

令和3年7月30日  
福島県警察本部

## 1 人身交通事故発生状況（7月29日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,679件 (-199件)	23人 (-7人)	12人 (-3人)	1,935人 (-294人)

## 2 交通事故の傾向

### ◎ 県北地域に「高齢者交通事故多発地域警戒警報」を発令しました。

県北地域（福島警察署、福島北警察署、伊達警察署、二本松警察署、郡山北警察署（本宮分庁舎））では、本年7月26日（月）から同月30日（金）までの5日間に、高齢者関与の死亡・重傷事故が4件（死者2人・重傷者2人）連続発生したため、県警察では、本日、交通部長が同地域に「高齢者交通事故多発地域警戒警報」を発令、8月3日までの間、交通指導取締りを強化し、続発防止を図ります。

- 7/26（月）福島北警察署管内 80代男性運転の軽四輪貨物車が、40代女性歩行者と衝突し、歩行者が重傷
- 7/26（月）福島警察署管内 30代男性運転の普通車と70代女性歩行者が衝突し、歩行者が重傷
- 7/29（木）伊達警察署管内 20代男性運転の軽乗用車と自転車で横断中の80代男性が衝突し、自転車運転者が死亡
- 7/30（金）福島警察署管内 70代男性運転の普通乗用車と80代女性歩行者が衝突し、歩行者が死亡

### ◎ 交通事故の特徴

- 4件中3件が歩行者が被害にあっている。
- 4件中3件が高齢運転者が関与している。
- 4件中2件が夜間に発生している。

みんなで注意し、  
交通事故に遭わない  
起こさないようにしましょう！

## 3 交通安全のアドバイス

### ★ ドライバーの方へ

- 上向きライトを活用しましょう。  
夜間に車を運転する際は、先行車や対向車がない場合は、上向きライトを活用し、前方の状況を確認しやすくしましょう。
- 天候に応じた運転をしましょう。  
県内では、天候が急激に変わり、突然の豪雨などが発生しています。悪天候時は、視界不良など多くの危険が潜んでいますので、車を安全な場所に停車させ、天候が回復してから運転するなど、交通事故防止を意識した運転をしましょう。

### ★ 歩行者・自転車の方へ

- 歩行者、自転車の皆さんも交通ルールを守るとともに、夜間外出する際は、夜光反射材を着用し、自分の存在を周囲に知らせるようにしましょう。  
※ 道路横断中の事故が多いため、靴用の夜光反射シールは、靴の外側部分に貼ると、ドライバーからの視認性が向上するので、事故防止に効果があります。
- 道路を横断する際は、近くに横断歩道がある時は、横断歩道を渡りましょう。  
また、「手を上げる・手を差し出す」など運転者に道路を横断する意思を明確に伝え、車が来ないことや、車が止まったことを確認してから横断しましょう。  
歩行者・自転車の方は、横断中も油断せず、左右の安全確認を必ずしましょう。

